

愛育病院に通院または入院された(通院または入院されている)患者さまへ

— 臨床研究の情報公開 —

2026年 4月 15日
医療法人菊郷会愛育病院 院長

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた患者さまの記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究情報を公開し、研究の対象となることを拒否できる機会を保証することが必要とされております（研究対象患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることはいたしません）。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名]

再発・難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する polatuzumab vedotin + bendamustine + rituximab (pola-BR) 療法の有効性・特徴の検討

[研究機関・長の氏名]

医療法人菊郷会愛育病院 院長 盛 暁生

[研究責任者・所属]

医療法人菊郷会愛育病院 ・ 血液病センター 横山 絵美

[研究の目的]

当院で治療を受けた再発・難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者さんのうち、pola-BR 療法を受けた患者さんを対象とし、治療の有効性や特性を調査することで、今後の治療選択や予後改善に寄与することを目的とする。

[研究の方法]

既存の患者さまの下記情報を集約し、分析を行う。

○対象となる患者さま

2021年3月以降に、当院にてびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対して pola-BR 療法を行った患者さま

○利用する情報

診療録（電子カルテ等）に記載のある患者背景データ（診断日、患者の診断時の年齢、性別など）、各種検査データ、治療経過、治療効果、副作用の発現状況

[研究情報の利用開始日]

2026年5月1日

[研究の期間]

病院長許可日～2027年3月31日（研究許可期間）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報につきましては、お名前、住所など、ご本人と直接同定できる個人情報は削除します。また、研究結果は学会や学術雑誌、データベース等で発表されます

が、その際もご本人と特定できる個人情報を利用しません。

[研究情報の提供・利用を行う機関と機関長・研究担当者]

医療法人菊郷会愛育病院

機関長：盛 暁生（病院院長）

研究担当者：横山 絵美（血液内科 医長）

[問い合わせ先]

北海道札幌市中央区南4条西25丁目2-1

医療法人菊郷会愛育病院 血液病センター 担当医師 横山 絵美

電話 011-563-2211 FAX 011-522-1691